

富良野市の環境施策と各主体の取組

施策目標	施策内容(施策の展開)	環境配慮行動指針(各主体の役割・取組)	H23年度中の取り組み状況	環境配慮行動指針(各主体の役割・取組)	H23年度中の取り組み状況
		市民	市民	事業者	事業者
水環境の保全	良好な河川環境の保全と維持 排水対策の継続的な推進 地下水監視体制の維持 水質監視や監視体制の充実	・節水や生活(油、合成洗剤等)の汚濁負荷を削減する。 ・河川の美化・管理活動や植樹活動等の参加に努める。		・工場・事業場の排水対策(農薬の適正使用、浄化槽の設置等)を継続的に推進する。 ・節水や排水の汚濁負荷低減に努める。 ・河川の美化・管理活動や植樹活動等の参	
持続可能な農地の保全と活用	持続可能な地力の維持と有機肥料化の推進 市民等との協働による農地環境の保全 低炭素型の農業生産活動の構築 環境・観光・農業の連携	・地産地消を心がけ、富良野の農業振興に協力する。 ・地域の農業・水・環境保全向上対策等の環境保全活動に積極的に参加する。	朝市等の利用 農地周辺の草刈・緑化などの環境保全・整備を実施	・飲食店・宿泊業・小売事業者等は、ふらのグリーンフラッグ制度に登録し、地産地消や農業と観光の連携を推進する。 ・農業事業者は、環境保全型農業(クリーン農業)を継続・推進する。 ・農業事業者は、低炭素型の農業生産活動に対して積極的な協力や検討を進める。 ・地域の農地・水・環境保全対策等の環境	グリーンフラッグ制度への参加・登録 4名の農業者が環境保全型農業直接支援対策事業に取り組み 農地周辺の草刈・緑化などの環境保全・整備を実施
森林の保全と育成	総合的な森林の整備及び保全の推進 多様な主体や観光と連携した森づ	・市内で実施される植樹・育林活動等に積極的に参加する。	富良野市市民植樹祭 50名参加	・市内で実施される植樹・育林活動等に積極的に参加する。	富良野市市民植樹祭参加
野生生物との共生と保護活動の推進	野生鳥獣被害対策の促進 外来生物問題の普及啓発活動の推進 自然保護活動や啓発活動の充実	・鳥獣被害や外来生物問題に対する理解を深め、外来生物を飼育するときは適正な管理を行う。 ・地域の野生生物や生態系の保	エゾシカ侵入防護柵の点検・補修などの管理。 捕獲器の設置	・鳥獣被害や外来生物問題に対する理解を深め、生態系に配慮した事業活動を行う。 ・地域の野生生物や生態系の保全活動や自然観察会に参加・協力する。	農作物被害防止のための捕獲・助成
ごみの減量化・リサイクル対策の継続的な推進	ごみ減量化やリサイクル対策の継続的な推進 廃棄物処理・資源循環システムの維持	・現在取り組んでいるごみの減量化や分別を継続して実践し、さらなる減量化に努める。 ・ごみ減量等の市内の環境活動(ふらのeco・ひいきカード、レジ袋削減協定)に積極的に参加する。 ・製品の長期利用(修理や交換)、リサイクル製品の利用、グリーン購入(環境ラベル商品)を優先する。 ・無包装又は簡易包装の商品購		・事業活動に伴う廃棄物の排出抑制、リサイクルを徹底する。 ・消費者のごみ削減やリサイクルに資する取組(レジ袋削減、簡易包装等)を実践する。 ・ごみ減量等の市内の環境活動(ふらのeco・ひいきカード、レジ袋削減協定)に積極的に参加する。	
魅力ある森林・農村景観の保全と都市景観	総合的な景観行政の推進 農業振興の推進による農村景観の保全 快適な都市景観の形成 不法投棄・ポイ捨て対策の推進	・タバコやごみのポイ捨てをしない。 ・公園や街路等の公共施設の美化や景観形成に協力する。 ・地域社会を担う一員として、都市の景観づくりの活動や取組(環境美化や環境マナー、緑化、維持管		・屋外広告物、事業所内の緑化や周辺の清掃など地域の景観に配慮した事業活動に努める。 ・地域社会を担う一員として、都市の景観づくりの活動や取組(環境美化や環境マナー、緑化、維持管理)に積極的に参加・協力す	

施策目標	施策内容(施策の展開)	環境配慮行動指針(各主体の役割・取組)	H23年度中の取り組み状況	環境配慮行動指針(各主体の役割・取組)	H23年度中の取り組み状況
		市民	市民	事業者	事業者
良好な大気環境の維持	事業活動に対する継続的・日常的な対策の推進 大気(アスベスト・石綿)監視の実施	・近距離移動は、徒歩や自転車を利用し、車に依存しない生活を実践する。		・工場・事業場の大気汚染対策を継続的に推進する。 ・日常的に地域社会との積極的な交流と配慮に努め、無用な苦情やトラブルを回避する。	
騒音・振動及び悪臭の防止	近隣公害や未規制地域に対する対策の推進 事業活動に対する継続的・日常的な対策の推進	・近隣や地域社会に配慮した生活(深夜騒音やごみ悪臭など)を心掛ける。		・工場・事業場の騒音、振動及び悪臭対策を継続的に推進する。 ・日常的に地域社会との積極的な交流と配慮(工事や作業時間帯、工事車両の運行経路等)に努め、無用な苦情やトラブルを回避	
地球温暖化対策等の推進と実	計画的な地球温暖化対策の推進 富良野市の特性を活かした地球温暖化対策の推進 進捗状況の点検と情報の公表	・生活習慣の見直し(近距離移動における徒歩や自転車の利用)や省エネ行動(エコドライブ、節電、暖房温度)を実践し、ライフスタイルの転換を図る。 ・家庭での木質ペレット暖房、太陽エネルギー利用等、再生可能エネ		・事業活動の見直しや省エネ行動を実践し、ワークスタイルの転換を図る。 ・事業活動における再生可能エネルギー(木質バイオマス、太陽光・熱、水力など)の導入を進める。	
資源・エネルギーの有効利用と実践	省エネルギー行動の更なる実践 計画的な再生可能エネルギー利用の推進	・生活習慣の見直し(近距離移動における徒歩や自転車の利用)や省エネ行動(エコドライブ、節電、暖房温度)を実践し、ライフスタイルの転換を図る。 ・家庭での木質ペレット暖房、太陽エネルギー利用等、再生可能		・事業活動の見直しや省エネ行動を実践し、ワークスタイルの転換を図る。 ・事業活動における再生可能エネルギー(木質バイオマス、太陽光・熱、水力など)の導入を進める。	
市民、事業者、市の協働による自主的な活動の推進	環境団体活動の拡大・強化 自然環境資源を活かした多様な主体の参加 環境活動の拠点を活かした活動の充実	・環境団体活動や市民活動、環境への取組に積極的に参加する。		・環境団体活動や市民活動、環境への取組に積極的に参加する。 ・ISO14001 や、中小企業を対象としたエコアクション21、北海道環境マネジメントシステムスタンダード[HES]等による環境経営の導入	
幅広い世代への環境教育・環境学習の推進	幅広い世代(幼児～高齢者)への環境教育・環境学習の推進 富良野の環境資源を活用した環境教育・環境学習の推進	・環境教育・環境学習の場や機会に積極的に参加する。		・環境教育・環境学習の場や機会に積極的に参加する。	
環境情報の共有化	環境施策の取組結果等に関する情報提供の充実 多様な情報伝達手段の活用	・環境情報を積極的に収集し、理解を深めるよう心がける。 ・家族や隣人と情報交換や情報発信を行い、理解の深化や地域交流		・環境情報を積極的に収集し、理解を深めるよう心がける。 ・市民や他事業者と情報交換や情報発信を	

施策目標	環境配慮行動指針(各主体の役割・取組)	H23年度中の取り組み状況
	市	市
水環境の保	<ul style="list-style-type: none"> ・自然河川を保全し、必要に応じて自然に配慮した河川改修・整備を進める。 ・継続的に公共下水道整備を推進し、下水道への接続に対する啓発活動を行う。 ・工場・事業場に対する継続的な法令遵守の徹底を推進する。 ・北海道等と協力し、安全な地下水の確保のため監視体制を維持・継続する。 ・定期的な水質調査(河川等の公共用水域)を実施し監視する。 ・国、道等の空知川水系の関係機関と協力し、流域全体の水環境保全を推進する。 	<p>河川整備を近自然工法により実施 未普及地区に対する污水管の布設 水洗化普及の啓蒙活動 北海道と連携し、法令厳守に努める。 北海道等と連絡取り合い、安全な地下水の確保に努める。 主要河川水質調査を毎年実施 北海道河川環境整備促進協議会会員でもあり、水環境保全を推進する。</p>
持続可能な農地の保全と活用	<ul style="list-style-type: none"> ・クリーン農業(土壌診断、施肥の適正使用、農薬や化学肥料の削減)の継続・拡大を推進し農地土壌を保全する。 ・農作物残差の有機肥料化を推進し、資源循環型農業を構築する。 ・地域の農地・水・環境保全向上対策等の環境保全活動を支援する。 ・ハウス栽培等の重油代替エネルギーとして、木質バイオマスの利用を検討・推進する。 ・農業用水を活用した中小規模水力発電の導入を検討・推進する。 ・安全安心な農作物、クリーン農業、地産地消の取組の支援を行い、消費者(市民、観光客等)へのPRを推進する。 	<p>環境保全型農業直接支援対策事業で4名の農業者の取組を支援を行う。 JAのたい肥製造施設等を利用し、たい肥還元によるほ場の土づくりを推進する。 全6地区の環境保全活動に対し支援を行う。 検討中 小水力発電試験を実施(麓郷白鳥川)</p> <p>朝市の取組を支援、グリーンフラッグ事業</p>
森林の保全と育成	<ul style="list-style-type: none"> ・「富良野市森林整備計画書」に基づき、多様な森林の整備及び保全を推進する。 ・森林施業の共同化・合理化、担い手の育成・確保を促進し、安定的な林業経営を推進する。 ・森林荒廃地やアスベスト鉱山跡地の緑化を推進する。 ・市民、環境団体、民間企業との協働による森づくりを進めるとともに、植樹・育林活動と観光事業を連携させたエコツアー・体験学習等を推進 	<p>民有林 造林10ha、除間伐13ha助成 市有林 間伐45ha実施 担い手対策として12名に対し助成 富良野市市民植樹祭を開催。市民50名参加 毎年アスベスト鉱山跡地調査を実施 検討中</p>
野生生物との共生と保護活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・「鳥獣被害防止計画」に基づき防除事業を継続的に推進する。 ・鳥獣被害や外来生物問題に関する情報を収集し、市民、事業者に対する啓発を行う。 ・市内の自然保護活動や啓発活動(太陽の里ふれあいの森でのヘイケボタルが生息できる環境づくり、夕張・芦別山系のナキウサギ個体群保全活動、自然観察会など)のPR や人材育成を推進する。 ・自然環境団体やNPO 等と連携した野生生物保全活動を推進する。 	<p>農作物被害防止・外来生物対策のための捕獲器の設置と処理 市民・事業者からの情報収集並びに提供 ヒグマ情報47件・看板設置7か所 ヘイケボタル生息環境整備(笹刈、植樹)と生息調査(太陽の里)整備2回、調査6回、エゾナキウサギの生息分布調査(夕張・芦別山系) * 雨天中止、ヒメギフチョウの生息状況調査・観察会(布礼別神社)、市内建設業団体との協働による特定外来生物オオハンゴンソウの防除活動(鳥沼公園)年1回32名参加、市内小学校の自然体験指導 年10回、自然観察会の開催 年5回145名参加、自然講演会の開催 年2回84名参加、 写真展「My Nature ~ ぼくの自然」開催(9/17-10/23)観覧者数1,600名</p>

施策目標	環境配慮行動指針(各主体の役割・取組)	H23年度中の取り組み状況
	市	市
ごみの減量化・リサイクル対策の継続的な推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量化等に関する普及啓発活動(ごみ分別説明会、広報、フェア・環境展、レジ袋削減等)を継続的に実施する。 ・現在の廃棄物処理・資源循環システム(固形燃料化、有機肥料化等)の維持による高い資源化率を継続する。 ・市内でのバイオ燃料利用など近年の技術革新を取り入れた新たな廃棄物循環システムの検討を進める。 ・ごみ削減やリサイクルの成果や効果を分かりやすく市民に公表し、さらなる取組を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルフェア・環境展などを実施し、ごみ減量化、分別及びリサイクルへの理解を深める。 ・広域(近隣5市町村)で連携し、資源循環システムの維持に努め、高い資源化率を維持している。 ・ペレットストーブ購入補助金などを設け、新たな循環システムを啓蒙 <ul style="list-style-type: none"> ・分別方法等を広報などを通じて周知。 また、環境展などを開催し、理解を深める。
魅力ある森林・農村景観の保全と都市景観	<ul style="list-style-type: none"> ・「景観法」に基づく景観条例の制定や景観計画の策定を検討し、富良野の自然的条件や社会的条件と調和した景観づくりを推進する。 ・耕作放棄地の再生利用を推進し、農村景観の保全を図る。 ・環境美化に対する市民、事業者、観光客の意識啓発を図るとともに、美化運動を支援する。 ・公園緑地や街路等の公共施設の長寿命化やユニバーサルデザイン化を進め、安全安心で地域住民に潤いとゆとりを提供する都市空間の形成を推進する。 ・関係機関(上川総合振興局、管内市町村)、警察、市民などと連携を図り、不法投棄の監視体制を強化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内における景観法に基づく景観計画等の検討 <p>市内の耕作放棄地面積28.2haのうち14.6haを解消(解消率51.6%)</p> <p>春・秋の環境美化運動、環境展、広報等通じ行う。常時ごみステーション管理用ごみ袋の無料配布長寿命化計画の策定(H25から実施予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パトロールを行い不法投棄の摘発や看板設置による防止などをおこなっている。
良好な大気環境の維持	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者や自転車利用者が安全で安心して通行できるまちづくりを計画的に推進する。 ・工場・事業場に対する継続的な法令遵守の徹底を推進する。 ・相談・苦情など日常的な問題に対する対応や地域住民との良好な関係づくりの支援を進める。 ・定期的な大気質調査(アスベスト)を実施し監視する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中央通1バリアフリー化事業、南4丁目2道路改良舗装事業により自転車歩行者道を整備 ・道と協力し、年1回アスベスト鉱山跡地確認 ・相談・苦情があれば、関係部署と協力し対応を行っている。
騒音・振動及び悪臭の防止	<ul style="list-style-type: none"> ・工場・事業場に対する継続的な法令遵守の徹底を推進する。 ・相談・苦情など日常的な問題に対する対応や地域住民との良好な関係づくりの支援を進める。 ・歩行者や自転車利用者が安全で安心して通行できるまちづくりを計画的に推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報等を通じ周知に努める。 ・市民相談室や他の係と連携し、問題解決に努める <ul style="list-style-type: none"> ・中央通1バリアフリー化事業、南4丁目2道路改良舗装事業により自転車歩行者道を整備
地球温暖化対策等の推進と実	<ul style="list-style-type: none"> ・「富良野市地球温暖化対策実行計画」に基づき、計画的に温室効果ガス排出量を削減し、削減目標の達成を推進する。 ・先進事例や温室効果ガス排出量の定期的な把握を行い、対策の進捗状況を点検するとともに、その結果を公表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市の事務・事業の実施にあたっては、積極的に省資源 ・省エネルギーに取り組む ・情報収集に努め、結果を公表する。

施策目標	環境配慮行動指針(各主体の役割・取組)	H23年度中の取り組み状況
	市	市
資源・エネルギーの有効利用と実践	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の長寿命化や合理的・効率的な維持管理を進め、資源・エネルギーの有効利用を図る。 ・導入可能な再生可能エネルギーの調査、検討、事業化テストを進め、早期実現を推進する。 ・家庭や事業所に対する補助制度やモデル事業(公共施設)の導入によって普及啓発を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常時点灯箇所のLED化の推進。室温管理の適正化等電気使用量前年比7%減 ・積極的な情報収集に努め、富良野市地域特性にあった事業テストを行う。 ・環境展などを通じ情報を発信し、ペレットストーブの普及に努める。
市民、事業者、市の協働による自主的な活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や事業者に対する環境団体活動の周知、普及啓発を図り、活動の拡大・強化を推進する。 ・観光客や修学旅行生に対する市内の環境活動や取組の紹介、エコツアー、農業体験、自然体験・観察会などを推進する。 ・観光客への観光環境税の導入を検討する。 ・環境学習拠点(太陽の里ふれあいの森等)の利用を進め、営利目的との仕分けやルール作りを検討し活動拠点の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境展、広報等を通じ普及啓蒙をはかる。 ・農業体験の受入 2060名 ・北の国からエコ学習ツアー(観光協会) 7回 269名受入 ・環境観光税の導入の検討(先送り) ・ふらの自然塾の体験
幅広い世代への環境教育・環境学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や環境団体などと連携して、地域の自然や環境への取組・活動を活用した環境教育・環境活動を推進する。 ・保育園や幼稚園などと連携して、環境に関する家庭教育や幼児教育(自然とふれあう遊びや散歩、食育による自然の恵み(食材)の体感)を支援する。 ・観光協会や関連団体などと連携して、観光客が環境学習として富良野の自然や産業と触れ合う活動や機会を提供し支援する。 ・自然や産業と触れ合うことのできる体験体感学習などの場や機会の充実に努める。 ・専門的知識を有する人やボランティア、環境団体などと連携して、地域における環境教育・環境学習のリーダーの育成と継続的な活動を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境展などを通じて環境教育・環境活動への理解を深める。 ・環境展などを通じて環境教育・環境活動への理解を深める。 <p>取組なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民見学会、環境展などを開催し、周知啓蒙を行う ・市民環境会議等組織し、会員と通じ、市民に理解を深め、地域リーダーとしての資質を高める
環境情報の共有化	<ul style="list-style-type: none"> ・環境施策の取組結果を掲載した年次報告を行う。 ・市の環境状況(環境測定結果等)、市民、事業者、市民団体等の取組事例など、市独自の環境情報を収集し、分かりやすく市民に提供する。 ・多様な情報伝達手段(広報、ホームページ、環境展、フェアなど)を活用する。 ・環境情報の種類に応じて、地区・コミュニティー単位、活動単位毎の提供を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の処理及びリサイクル事業概要を毎年作成 ・各種環境測定(大気環境測定、主要河川水質調査等)を行う。 取組事例、情報紹介などは、不十分。 ・環境展、リサイクルフェア、広報、ホームページなどで各種情報を周知 ・広報等を通じ提供(各町内会に毎月警告シールの枚数のお知らせ。等)

施策目標	環境指標	現状値(H22年度まで)	目標値	現状値(H23年度末現在)
水環境の保全	水質汚濁に係る環境基準(BOD)の達成状況(空知川及び)	100% (H21～H22年度)	100%	100% (H23年度)
	水洗化率	92.41% (H21年度)	93.00%	93.70% (H23年度)
持続可能な農地の保全と活用	市内のGAP(農業生産工程管理)	0件	5件	3件
森林の保全と育成	植樹・育林活動等に参加した	8% (H22年度市民アンケート)	15% (H32年度)	8% (H22年度市民アンケート)
野生生物との共生と保護活動の推進	農業活動における野生鳥獣被害	668ha	H19年度実績から50%削減 (H32年度)334ha	412ha
	市内で実施される自然保全活動に参	3% (H22年度市民アンケート)	25% (H32年度)	3% (H22年度市民アンケート)
ごみの減量化・リサイクル対策の継続的な推進	1人1日当たりのごみ排出量	607.0g/人・日	10%の削減	611.0g/人・日
	資源化率	89.2%	90%程度の維持	89.8% (H23年度)
魅力ある森林・農村景観の保全と都市景観の形成	春秋の環境美化運動の参加団	153団体	200団体	145団体
	市民の環境意識(タバコやごみのポ	非常に良い・良い 14% (H22年度市民アンケート)	非常に良い・良い 20% (H32年度)	非常に良い・良い 14% (H22年度市民アンケート)

施策目標	環境指標	現状値(H22年度まで)	目標値	現状値(H23年度末現在)
良好な大気環境の維持	アスベスト基準の達成状況	100%	100%	100%
	公害苦情処理件数(大気汚染)	0件	0件	0件
騒音・振動及び悪臭の防止	公害苦情処理件数(騒音、振動、)	0件	0件	0件
地球温暖化対策等の推進と実践	富良野市全体でのCO2 排出量 (基準年(1990年)に対する削減割合) 205,506 t/年	0.3%削減 (H21年度) 204,889t/年	25%削減 (H32年度) 154,130t/年	21.4%増 (H23年度) 249,484t/年
資源・エネルギーの有効利用と実践	富良野市全体での電力由来CO2 排出	79,382t-CO2/年 (H21年度)	20%削減 (H21年度比、H32年度)	70,225t-CO2/年 (H23年度)11.5%減
	富良野市全体での灯油由来CO2 排出	49,337t-CO2/年 (H21年度)	3%削減 (H21年度比、H32年度)	59,994t-CO2/年 (H23年度)21.6%増
	富良野市全体での重油由来CO2 排出	20,374t - CO2/年 (H21年度)	41%削減 (H21年度比、H32年度)	24,775t - CO2/年 (H23年度)21.6%増
市民、事業者、市の協働による自主	ふらの市民環境会議の会員数、	会員数:61人 会員の参加率:10% (H22年度)	会員数:90人 会員の参加率:30% (H32年度)	会員数:57人 会員の参加率:12% (H23年度)
幅広い世代への環境教育・環境学	環境学習に参加した小学校(児童数)の割合	12% (H22年度アンケート)	100% (H32年度)	12% (H22年度アンケート)
環境情報の共有化	環境情報の入手状況	市の広報・パンフ:82.1% 市のホームページ:9.1% 特に利用なし:8.6% (H22年度市民アンケート)	市の広報・パンフ:90% 市のホームページ:50% 特に利用なし:0% (H32年度)	市の広報・パンフ:82.1% 市のホームページ:9.1% 特に利用なし:8.6% (H22年度市民アンケート)